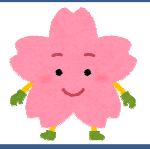




青葉区フードバンク通信



子ども食堂や高齢者施設へ冷蔵車でヨーグルトを大量に搬入！

国際文化交流研究会では、2021年4月から独立行政法人医療福祉機構の助成を受け、「令和3年WAM助成」採択団体として食支援活動を行っています。その助成内容として「冷凍冷蔵車」の導入を当会から申請しておりまして、申請予算に合致した車両が手配できましたので、今号にてご報告します。

助成金の申請前の段階では、申請予算での車両確保は比較的容易と考えていましたが、新型コロナ禍での流通台数の変化があったために車両入手に思いのほか時間がかかりました。そこで八方手を尽くし、知人から山梨県の中古車店を紹介いただき、かなり無理を言っただけで予算額での車両調達に至りました。

平成21年式の中古車ですが、走行距離28万kmと



↑ 走行距離28万kmの中古車ですが納車直後から大活躍しています。

いう過走行の車両です。納車1週間後のタイミングでヨーグルト3000個ほどの寄付があり、さっそく活躍の場を得ました。しかし、突然酷使したためか、肝心の発電機が故障してしまっただけで交換修理をするなど、28万kmの中古車ならではの臨時出費にドキドキしながらの食支援を行っています。過走行の中古車とは言え、乳製品メーカーで廃棄予定だったヨーグルトを引き取り、子ども食堂や高齢者施設等10か所あまりに配布できました。これは冷凍冷蔵車がなくては不可能だったことで、当会としても幸いでした。今後も要冷蔵食品、要冷凍食品の配布にご期待下さい。



↑ 子ども食堂や高齢者施設へヨーグルトを運搬できました。

主なフードバンク活動の記録

- 【第14回】10月10日（日）桜を愛する会
- 【第15回】10月11日（月）鴨志田地域ケアプラザ
- 【第16回】10月13日（水）夢見堂
- 【第17回】10月20日（水）夢見堂

★今後の食品配布会の開催予定★

- 11月08日（月）鴨志田地域ケアプラザ
- 11月10日（水）、24日（水）夢見堂
- 11月15日（月）鴨志田団地集会所

※食品協力：みんなのフードバンク <https://minnano-foodbank.com>

編集後記

今回の配布食品「プラズマ乳酸菌入りヨーグルト」は老若男女に大変喜ばれました。健康食品として親しまれているヨーグルトはそのまま食べる他、お料理にも使う事が出来、重宝です。特にプラズマ乳酸菌は「免疫力を高める」効果があるという事で評価が高く、普通のヨーグルトよりも人気があります。寄贈された3000個のヨーグルトは青葉区だけでなく、横浜市内数区、町田市や都内でも配布しました。特に、桜木町にある「クラーク高校」では200人の生徒が試食し、SDGsやフードロスについて学習する良い機会となりました。10月にしては気温が高い日中でしたので冷蔵車の威力をあらためて実感致しました。（園）